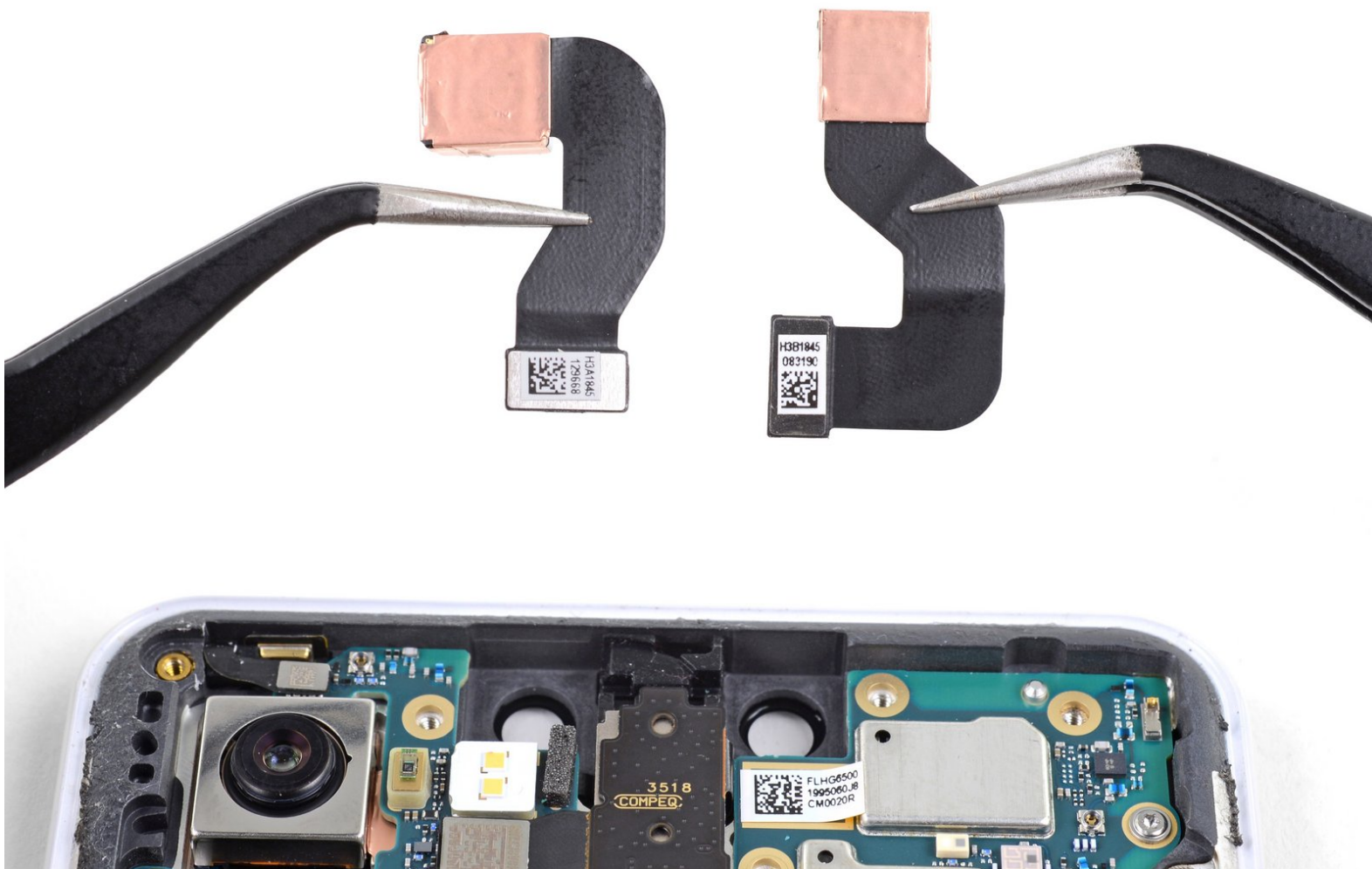




Google Pixel 3 XL フロントカメラ

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Google...

作成者: Arthur Shi



はじめに

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Googleによって承認されたものではありません。iFixitの修理ガイドのクオリティーについては、[こちら](#)を参照してください。

Google Pixel 3 XLの2つのフロントカメラもしくはいずれかを交換するためのガイドです。



ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [T3 トルクスネジ用ドライバー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)



部品:

- [Google Pixel 3 XL バックカバー用接着剤ー純正品](#) (1)
- [Google Pixel 3 XL フロントカメラ用接着剤1ー純正品](#) (1)
- [Google Pixel 3 XL フロントカメラ用接着剤 2 - 純正品](#) (1)

手順 1 — バックカバーの端を温めます



- [iOpenerを温めて](#)、バックパネルの右端に約1分間載せます。
- ⓘ ヘアドライヤー、ヒートガンやホットプレートでも対応できますが、デバイスをオーバーヒートしないようにご注意ください。内蔵バッテリーは熱によるダメージを受けやすいです。
- 待機中、バックカバーの注意すべきエリアを確認してください。
 - 強力な接着力エリアーデバイス底付近の接着剤には、大型パッチが使用されています。
 - 指紋センサーケーブルーケーブルの下の接着剤をスライスして切開する際に、切断しないようにご注意ください。

手順 2 — バックカバー下に隙間を作ります



- 吸盤カップをバックカバーの温めた端の付近に取り付けます。
- 吸盤カップを強く一定の力で引き上げて、隙間を作ります。
 - デバイスの使用期間にもよりますが、この作業は難しいでしょう。作業が上手く進まない場合は、端を再度温めてから再試行してください。
- オープニングピックの先端を隙間に差し込みます。

手順 3 — 右端接着剤を緩めます



- オープニングピックを右端に沿ってスライドして、接着剤をスライスしながら切開します。
- 接着剤は固まり、冷却されるとスライスが難しくなります。この場合、再度端を温めてスライスしやすくします。
- 端全体をスライスしたら、接着剤が再装着するのを防ぐため、オープニングピックを隙間に残しておきます。

手順 4 — バックカバー下側端を温めます



- 温めたiOpenerをバックカバーの下側に沿って、約1分間載せます。

手順 5 — 下側の接着剤を切開します



- 開口ピックを使って、下側右端コーナー周辺の接着剤を切開し、続けてデバイスの下側端全体に沿ってスライドします。
- ❗ コーナーをスライスする際は、パネルを割らないよう慎重にゆっくり進めてください。スライド作業が難しくなった場合は、熱を再度当ててください。
- ピックを下側端に残して、接着剤の再装着を防ぎます。

手順 6 — 本体残りの端をスライドします



- 続けて、デバイス残りの端を温めて、スライドして接着剤を切開します
- デバイス左側端に沿ってスライドする際はご注意ください。オープニングピックが詰まっている感じがしたら、指紋センサーに絡まっている可能性があります。ピックを隙間からゆっくりと取り出して、再試行してください。
- デバイスの右側端と下側端付近で、接着剤が厚い部分についてもしっかりと切開してください。

手順 7 — 残りの接着剤を切開します



- バックカバーの右側端を慎重にこじ開けます。
- オープニングピックを使って、端に沿って残っている接着剤を全て切開してください。

手順 8 — バックカバーを開きます



- 本をめくるように、バックカバーの右端を、左側に沿ってめくります。

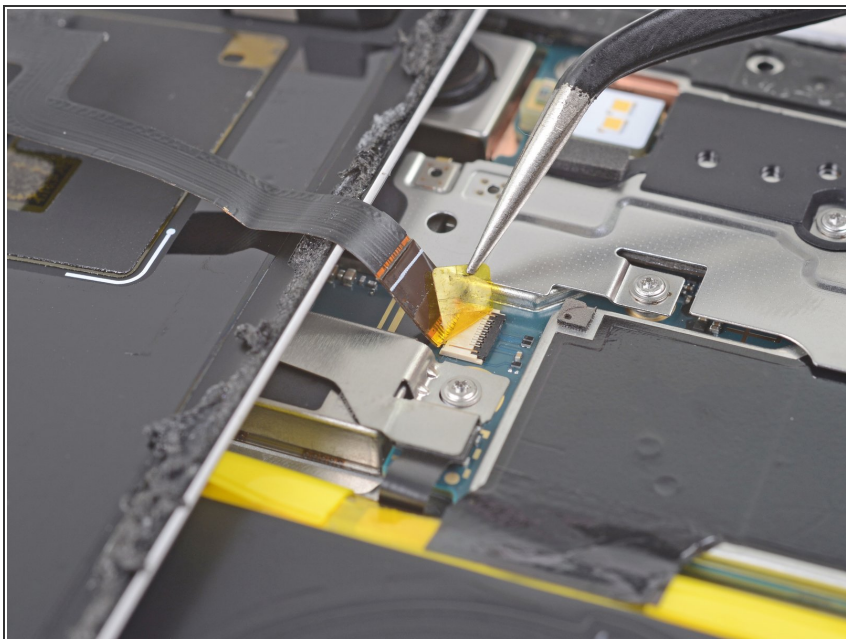
 指紋センサーケーブルを挟まないように気をつけてください。

 再組立ての際は、デバイスの電源を入れて、機能が回復しているか確認してから閉じて密封してください。作業を再開する前に、必ず電源を完全に切ってください。

 再組立ての際は、この[ガイド](#)に従って、カスタムカットされた接着剤をバックカバーにインストールしてください。

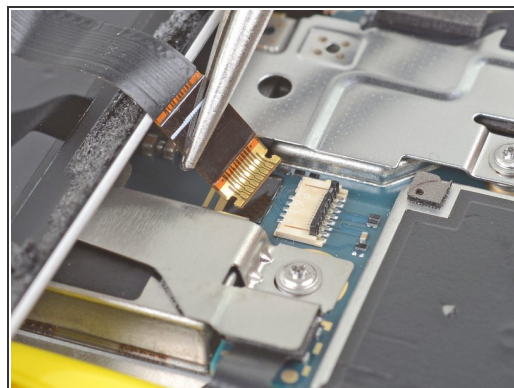
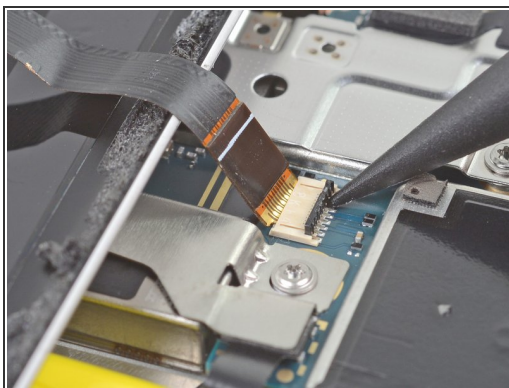
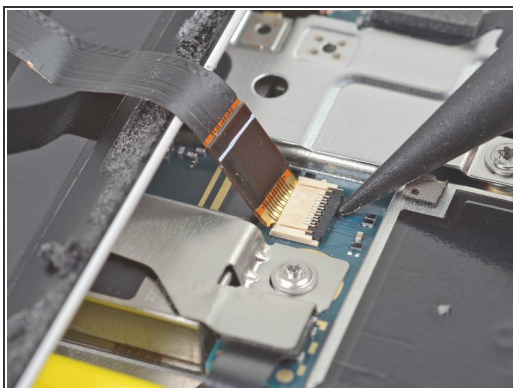
 指紋センサーを交換した場合は、[このソフトウェアツール](#)を使用して、新しいセンサーをデバイスに認識させる必要があります。

手順 9 — 指紋センサー用テープを剥がします



- ピンセットを使って、指紋センサー用コネクタ上に貼られた黄色のテープをゆっくりと剥がします。

手順 10 — 指紋センサーの接続を外します



- スパジャラーの先端を使って、指紋センサーのZIPソケット上の黒いロックバーを持ち上げます。
 - ケーブルのタブを、指先もしくはピンセットでつまんで、ゆっくりとフレックスケーブルをソケットからずらしながら外します。
- ⓘ ショートを防ぐため、ピンセットでフレックスケーブル上のメタル製コンタクトに触れないようご注意ください。

手順 11 — バックカバーを外します



- バックカバーを外します。

★ [このガイドを参照して](#)、新しいバックカバーの接着剤を正しく装着してください。

手順 12 — メタルカバーのブラケット用ネジを外します



- メタルカバーブラケットを固定しているT3ネジを4本外します。
- 4mm長ネジ—3本
- 3mm長ネジ—1本

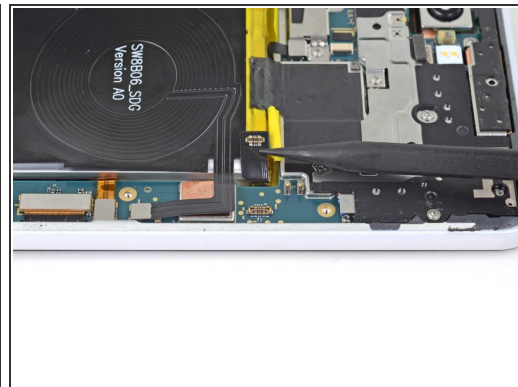
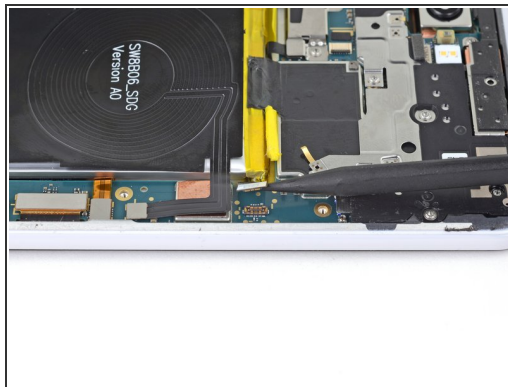
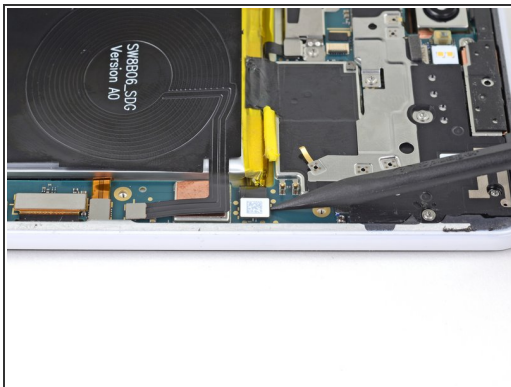
★ この修理の間、[各ネジの位置情報を記録し](#)、元の場所に正確に戻しているか確認してください。

手順 13 — メタルカバーブラケットを外します



- スパッツァーの平面側先端を、メタルブラケットの上部右端の下に差し込み、こじ開けながらこれを緩めます。
- メタルカバーブラケットを外します。

手順 14 — バッテリーの接続を外します



- スパッツァーの先端を使って、ソケットからバッテリーコネクタの接続を持ち上げて外します。
⚠️ メタル製ツールを使って、バッテリーの接続を外さないでください。バッテリーをショートさせてしまう危険性があります。
- バッテリーケーブルを折り曲げて、アクシデントでコネクタがソケットと接触しないようにします。

手順 15 — マザーボードシールドのネジを外します



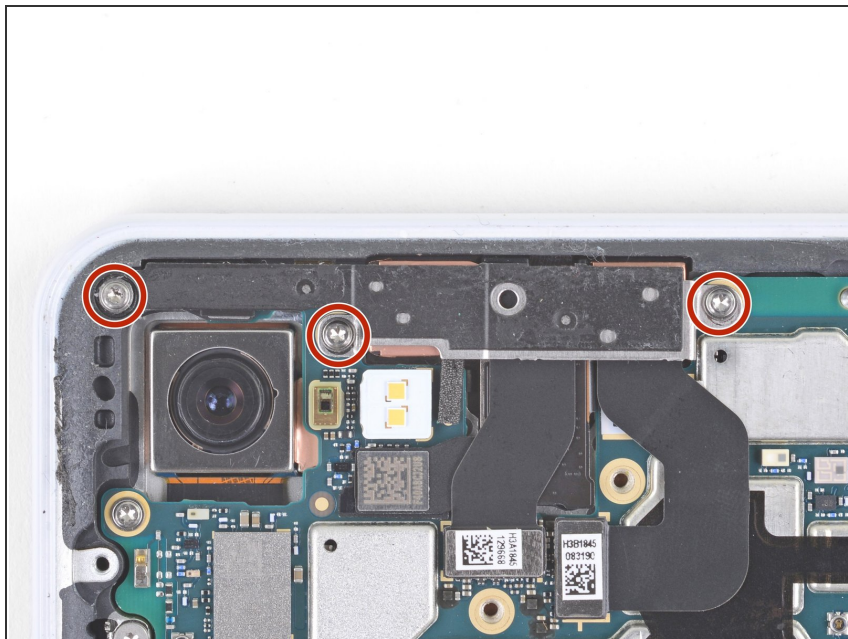
- マザーボードシールドを固定しているT3ネジを5本外します。
- 4 mm 長ネジ—3本
- 3 mm 長ネジ—2本

手順 16 — マザーボードシールドを外します



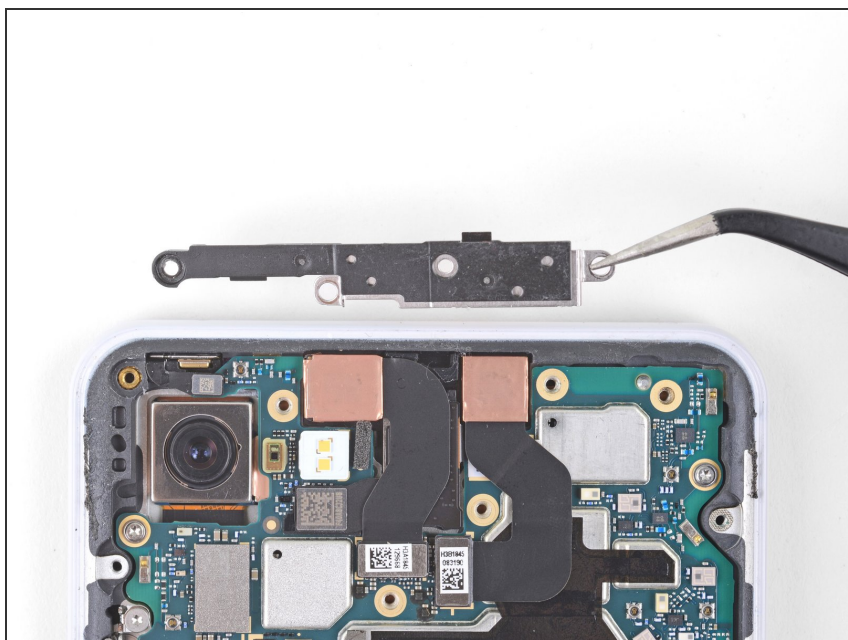
- マザーボードシールドを外します。

手順 17 — フロントカメラブラケットを外します



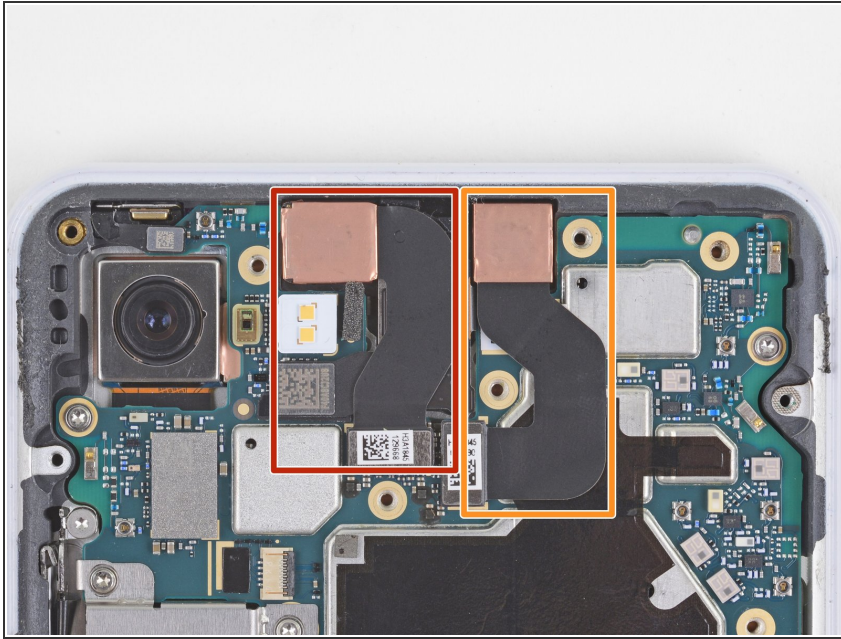
- フロントカメラブラケットを固定している3 mm T3長ネジを3本外します。

手順 18 — フロントカメラブラケットを外します



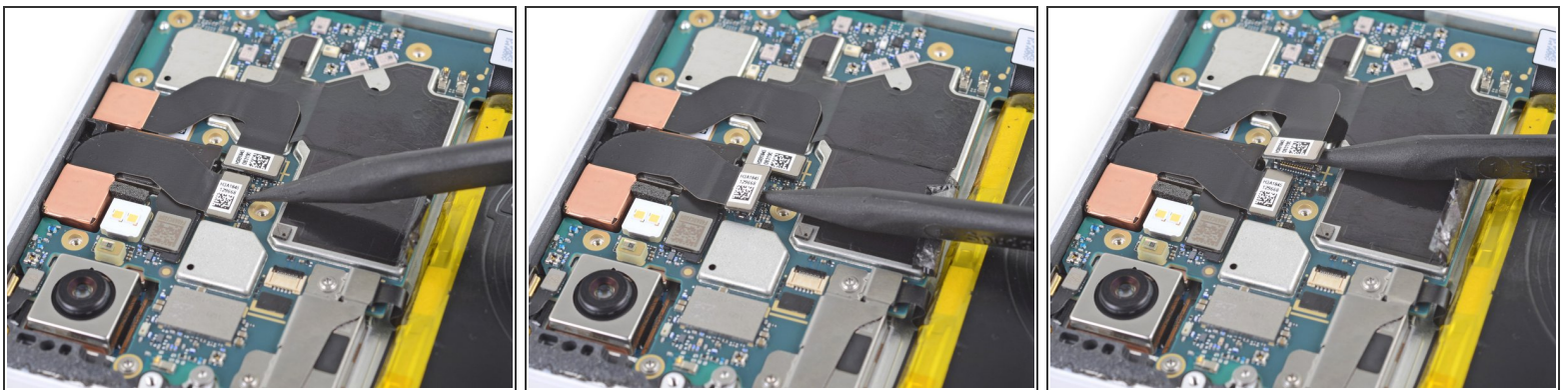
- フロントカメラブラケットを外します。

手順 19 — どちらのカメラを外すか決定します



- どちらのカメラを交換するか確認してください。
- 標準アングルカメラ
- 広角カメラ

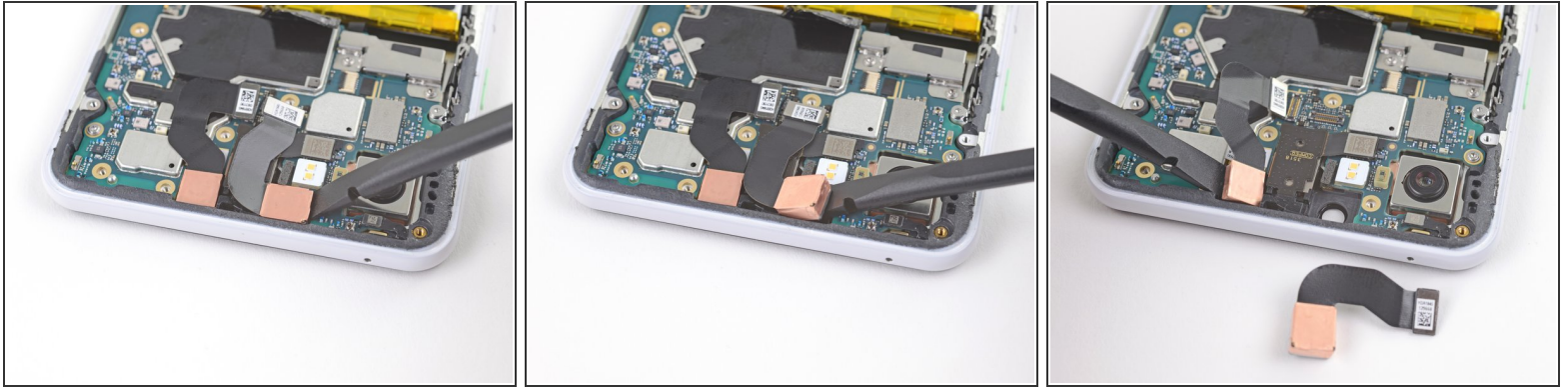
手順 20 — フロントカメラの接続を外します



- スパッジャーの先端を使って、マザーボードソケットからカメラの接続をこじ開けて外します。

⚠ ソケット周辺の小さな表面実装コンポーネントを動かさないように注意してください。

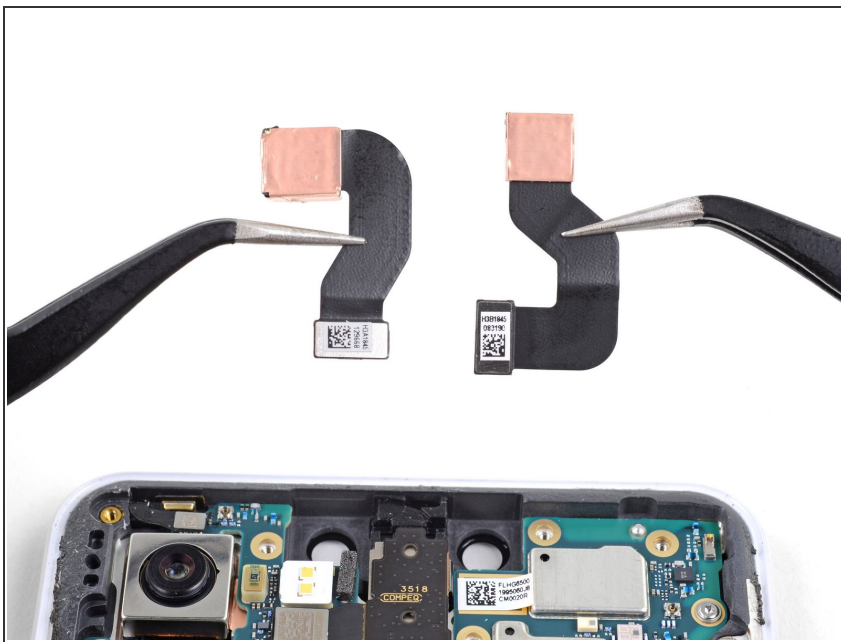
手順 21 — フロントカメラを緩めます



❗ カメラは接着剤で軽く固定されています。

- スパジャラーの平面側先端を使って、奥からモジュールをこじ開けて緩めます。

手順 22 — フロントカメラを外します



- フロントカメラを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

修理が上手く進みませんか？ 基本的な[[Troubleshooting Problems After a Repair|トラブルシュートのページ|new_window=true]を参照するか、[アンサーフォーラム](#)を検索してください。